

令和元年(2019年)10月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	2019年10月 数量(トン)	2019年10月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)
1	生鮮	まぐろ (本まぐろ)	蓄養メキシコ産が小型のこともあり、取扱数量は減少、平均単価はやや上がりました。	12	2,798	85%	103%
2		めばち	前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は上がりました。	7	1,527	81%	111%
3		はまち	天然物の入荷が多く、前年と比べ、取扱数量はやや増加、平均単価はやや下がりました。	26	1,468	105%	93%
4		あじ	九州中心の入荷で、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	38	687	64%	126%
5		いか	北海道・青森中心の入荷でしたが、単価高のため、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は上がりました。	26	881	58%	115%
6		さんま	北海道・三陸中心の入荷でしたが、不漁のため、前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価は大幅に上がりました。	78	671	39%	158%
7	冷凍	めばち	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	38	1,582	68%	123%
8		いか	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は上がりました。	13	1,158	61%	118%
9		さけます	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は前年並みでした。	20	1,127	56%	100%
10	加工	さけます	トラウトが品薄のため、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価も下がりました。	25	966	53%	84%

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)-0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上